

# 環境保全中期計画

## 2006年度の目標と実績

環境と経済が調和し、持続可能な社会の構築を目指すクボタの環境経営の基本方向を実行するものとして環境保全中期計画を策定し、推進しています。

## 新中期計画を策定

2006年度の取り組み実績と環境問題の状況変化を踏まえて、ローリングアップ方式により項目と目標の見直しを行いました。

### 環境保全中期計画2006年度実績

課題・テーマ	目標	管理指標	基準年度	2006年度		
				目標	成果	自己評価
① 環境マネジメントシステムの拡充	ISO14001の拡充	グループ会社認証取得	-	1事業所	2事業所	
	環境経営対象グループ会社の拡大 (報告書対象範囲)	対象グループ会社数比率	-	50%	62%	
② 循環型社会の形成	産業廃棄物の削減	排出量原単位	2004	4%	13.5%	
		再資源化率	-	99%	99.1%	
	建設廃棄物の再資源化 (特定建設資材廃棄物以外を含む)	再資源化率	-	95%	89.5%	×
	グリーン購入(事務用品)	購入金額比率	-	95%	93.6%	
③ 地球温暖化の防止	水使用量原単位の削減 (上水・工業用水・地下水)	使用量原単位	2004	4%	21%	
	温室効果ガスの削減	CO <sub>2</sub> 排出原単位	2004	2%	8%	
④ 有害化学物質の削減	物流のCO <sub>2</sub> 削減	CO <sub>2</sub> 排出原単位	2004	2%	+3%	×
	VOC排出移動量の削減	排出移動量原単位	2004	10%	31.7%	
⑤ 環境調和製品・サービスの拡大	PCB対策(高圧機器)	更新代替	2003	90%	100%	
	環境調和製品の拡充	有害化学物質 (RoHS対象物質) 全廃機種比率	-	10%	17.8%	
⑥ 環境コミュニケーションの充実	環境情報の開示	CSRレポートへの統合	-	実施	2006年度発行より実施	
	環境情報の信頼性・網羅性向上	第三者意見 (第三者審査 2004年度データ より継続実施)	-	検討	2006年度発行より実施	

自己評価の基準    ◎... 目標超過達成    ○... 目標達成    △... 目標一部未達成    ×... 目標未達成

## 環境経営対象グループ会社の拡大

2011年度までに国内外の全グループ会社を環境経営の範囲に取り入れるよう、計画的に推進していきます。

対象グループ会社比率



### 2007年度クボタグループ環境保全中期計画

課題・テーマ		目標	管理指標	基準年度	2007年度	2008年度	2009年度	
① 環境マネジメントシステムの拡充	ISO14001の拡充		グループ会社認証取得	-	1事業所	2事業所	4事業所	
	環境経営対象グループ会社の拡大		対象グループ会社数比率	-	70%	80%	90%	
② 循環型社会の形成	産業廃棄物の削減		排出量原単位	-	前年度比 2%	前年度比 2%	前年度比 2%	
			排出量	-	前年度比 2%	前年度比 2%	前年度比 2%	
			ゼロ・エミッション (埋立比率)	-	0.9%	0.7%	0.6%	
		建設廃棄物の再資源化 (特定建設資材廃棄物以外を含む)		再資源化率	-	95%	95%	95%
		グリーン購入の推進		購入金額比率	-	97%	98%	99%
		水資源の節約		総使用量	-	前年度比 1%	前年度比 1%	前年度比 1%
③ 地球温暖化の防止	温室効果ガスの削減		CO <sub>2</sub> 排出原単位	-	前年度比 1%	前年度比 1%	前年度比 1%	
			CO <sub>2</sub> 排出量	1990	1990年度 以下	1990年度 以下	1990年度 以下	
		物流のCO <sub>2</sub> 削減		CO <sub>2</sub> 排出原単位	-	前年度比 1%	前年度比 1%	前年度比 1%
④ 有害化学物質の削減	PRTR法対象物質の削減		排出移動量原単位	-	前年度比 2%	前年度比 2%	前年度比 2%	
			排出移動量	-	前年度比 2%	前年度比 2%	前年度比 2%	
⑤ 環境調和製品・サービスの拡大	環境調和製品の拡充		有害化学物質 (RoHS対象物質) 全廃機種比率	-	20%	30%	50%	